



ゴールが たっせいされた すず市の 想ぞう図



想ぞう図の せつめい

想像図の説明

- 人がたくさん来る町
- 自然や生き物と一緒に生活する町
- 災害も少なく交通の便もいい安心安全な町
- お年寄りまで笑顔になれる町

自分たちができること  
・ 珠洲市から出たときに、珠洲市の魅力を、  
伝えられるようになる

大人にしてもらいたいこと  
・ 珠洲市で生き生きと生活する



- こども宣言
- ・ 珠洲市の魅力を伝えます!
  - ・ 人との交流を大切にします!
  - ・ 地域のボランティア活動に積極的に参加します!
  - ・ これからも真げんに災害の対策をします!

深めよう

だれにとっても心地のよいまちにすることが、住みつづけられるまちになる、ということが分かったね。  
すず市のよいところや かえたほうがよいところを見つけてみんなで話し合ってみよう!



ほうりゅう しょうちゅうがっこう  
宝立小中学校のテーマ

ゴール13

きこうへんどうに 具体てきな 対さくを

ゴールが たっせいされた すず市の想ぞう図



想ぞう図の せつめい

想像図の説明

僕たち宝立小中学校の6年生は、  
木や花などの植物のおかげでCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)  
が減って、世界の気候が安定し生き物や人が  
共存し植物が元気に育つように思いをこめてかき  
ました。かだんに植物を植えてCO<sub>2</sub>が増加しない  
ようにしたり、ゴミ箱をせちし、ポイ捨てをしない  
ようにしたりしました。



2030年までのアクション  
自分たちですること

ポイ捨てしてあるゴミを分別してゴミ箱にする  
大人と協力して森の整備や海岸そうじをする  
気候変動をポスターなどで呼びかけをしてSDGsをし、てもらう

大人にしてほしいこと

買い物のときはエコバックをつかてほしい  
町内ボランティアなどで町をキレイにする活動してほしい  
電気自動車などのエコな物を使ってほしい

こども宣言

ゴミ、特に環境に悪いプラスチックゴミ  
をポイ捨てしません。

植樹を手伝ったり、水をやりたりするなど  
できることを見つけて木や花を大切にします。

大人と一緒にボランティアに参加します。



深めよう

小さな取り組みの積み重ねが、大きなへん化につながっていくとい  
うことが分かったね。  
すず市以外の地いきや、世界ではどんな対さくがされているかな？  
調べて、自分にできることを少しずつやってみよう！



ゴールが たっせいされた すず市の想ぞう図



想ぞう図の せつ明

想ぞう図のせつ明

ポイ捨てをしない

自分からゴミをひろう珠洲市民

きれいでゴミのない

生き物や人が 珠洲の海

楽しく安全にくらせる珠洲市

2030年までのアクション  
自分たちでできること

- 自然の中で遊んで、大切さについて学ぶ
- エコバッグや水筒などを使ってゴミを減らす
- 海岸清掃ボランティアに進んで参加する

大人にしてもらいたいこと

- プラスチック製品を減らし、自然にやさしい製品の開発
- SDGsの番組の製作

こども宣言

- ★ポイ捨てをせず、自分から進んでゴミ拾いをします!
- ★食べ物の好き嫌いをなくし、残飯を出さないようにします!
- ★珠洲の豊かで美しい海の自然を大切にします!

深めよう

すず市には ゆたかな海が広がっているよね。わたしたちにとって身近な海の問題について考えることができたね。

海岸に行ってどんな生き物があるか、どんなゴミが落ちているか、これからもかんさつしてみよう。分かったことを調べてみて、どんな対さくができるか、考えてみよう!



しょうがっこう  
みさき小学校のテーマ

ゴール15

りくのゆたかさもまも  
守ろう

ゴールが たっせいされた すず市の想ぞう図



想ぞう図の せつ明

絵の説明

- ・トキ、アサギマダラがいます。
- ・自転車や徒歩で移動しています。
- ・森があります。
- ・田畑は無農薬です。
- ・たんぼにはいろいろな生き物がいます。
- ・海や砂浜はきれいです。(ゴミなし!!)
- ・海でマーキングをしています。(ちょうの生態を知るため)

ねん  
2030年までのアクション

- ・子供たちにできること  
 節水・ゴミの分別  
 地元の米や野菜を買うようよびかける。
- ・大人にしてもらいたいこと  
 森林を整える(木を植える、機会を増やす)  
 地産地消  
 無農薬の米や野菜を作る  
 できるだけ車をつかわない

せんげん  
こども宣言

- ・水を大切に使います
- ・ゴミを分別します
- ・地元のお米や野菜を買うようよびかけます  
(ポスターを作ります)

深めよう

「自ぜん」とわたしたち「人」の関わり方について考えることができたね。

すず市のゆたかな自ぜんの中にはき重な生き物がたくさんいるよ。この生き物たちは守っていかないと どんどん数が少なくなってしまうんだ。この生き物たちのために どんなことがされているのか調べたり、地いきの農業との つながりについて かわいい人に話を聞いてみよう!

# し エスディー・ジーズ げん すず市 SDGs こども せん言

みらい ちきゅう  
未来の地球 のために

食べ物<sup>た もの</sup>を大切に<sup>たいせつ</sup>します。

電気<sup>でんき</sup>を使<sup>つか</sup>えることに  
感<sup>かん</sup>言<sup>げん</sup>射<sup>しゃ</sup>します

地<sup>じ</sup>元<sup>もと</sup>のお米<sup>こめ</sup>や野菜<sup>やさい</sup>を  
買<sup>か</sup>うようよびかけます  
(ポスター<sup>ポスター</sup>を作<sup>つく</sup>ります)

ポイ捨て<sup>す</sup>をせず、  
自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>から進<sup>すす</sup>んで  
ゴミ拾<sup>ひろ</sup>いをします!

夢<sup>ゆめ</sup>を持ち、地<sup>ち</sup>域<sup>いき</sup>をいかにして  
笑<sup>わら</sup>顔<sup>がほ</sup>で働<sup>はたら</sup>く  
大人<sup>おとな</sup>になります。

植<sup>しょくじゆ</sup>樹<sup>じゆ</sup>を手伝<sup>てつだ</sup>ったり、  
水<sup>みず</sup>をやたりするなど  
できることを見<sup>み</sup>つけて  
木<sup>き</sup>や花<sup>はな</sup>を大切に<sup>たいせつ</sup>します。

買<sup>か</sup>い物<sup>もの</sup>をする時<sup>とき</sup>に、  
エコパ<sup>エコパ</sup>ックを使<sup>つか</sup>います。

珠<sup>すず</sup>洲<sup>しゅう</sup>市の魅<sup>み</sup>力<sup>りよく</sup>を伝<sup>つた</sup>えます!

対<sup>たい</sup>言<sup>わ</sup>舌<sup>しつ</sup>を通<sup>とお</sup>して、  
認<sup>みと</sup>め合<sup>あ</sup>います。



この企画では、子どもたちが自由な発想で SDGs を理解する過程を尊重し、「ゴールがたっせいされたすず市の想<sup>まな</sup>ぞう図<sup>ず</sup>」や「すず市 SDGs こども せん言 未来の地球のために」などを、学びの通過点として捉えています。

# みんなと 一緒に 未来を つくっていきこう!

みらい



17 この未来の目ひょう、SDGs を知ることができたかな？そして、世界のだれもがえ顔でいられるような未来を、想ぞうすることができたかな？

この本に出てくる「ゴールがたっせいされたすず市の想ぞう図」や「すず市SDGsこどもせん言」は、SDGs をたっせいするためのたく山ある考えの中の1つ。

君が思いえがく未来はどんな世界だろう。君も想ぞう図をえがいてみてね。

未来の世界やSDGsについて、考えたこと、調べたこと、体けんしたことを、家族やお友だちや学校の先生に伝えて、話し合ってみよう。話し合ってみると、SDGs をたっせいするためのアイデアがまだまだたく山見つかるかもしれないよ。

そして、年を重ねたり、引っこしたりして、まわりのかんきょうがかわれば、君の考えもかわっていくかもしれないよね。

これからもみんなの未来について考えつづけよう！



さあ、みんなで考えたことを行動にうつす時が来たよ！

みんながえがいたえ顔あふれる地球を実げんするためには、一人ひとりの行動と、みんなのきょう力がひつようなんだ。

少しゆう気がいるかもしれないけれど、今自分にできることから始めてみよう。さいしょはどんなに小さなことでもだいじょうぶ。

みんなの力でSDGsをたっせいしよう！



紙とえんぴつを用意しよう！

世界のだれもがえ顔になる未来のために

## 身近なところから考えよう

- 10年後は、君は何さいになっていて、どんなくらしをしているかな？
- そのころ、君の住むこの町はどうなっているだろう？
- どうしてそう思うのかな？
- みんながえ顔になるためには、今、どんなことをすればよいだろう？
- 君が思う、未来の町の絵をえがいてみよう。

ワークシートを「能登SDGsラボ」のホームページより、ダウンロードできるよ。ぜひ活用してね！

[https://noto-sdgs.jp/documents/mirai\\_worksheet2021.pdf](https://noto-sdgs.jp/documents/mirai_worksheet2021.pdf)



SDGsをたっせいするための



- あ したのために 2030年までにみんなが幸せな地球を目指そう
- い まを かせよう 一人ひとりができることから
- う ちゅうから考える 自分たちの生活から考える 地球でおきていることは毎日の自分たちの生活とつながっているよ
- え 顔あふれる 未来の みんなの くらし 一人ひとりの幸せのために
- お おくの人の さんか で 実げん しよう SDGs 色々な人の考えや大事にしたいことをたくさん聞くことがひつようだよ

ちきゅう  
地球のためのやることリスト

- 1  **ゴール1** ひんごんをなくそう
- 2  **ゴール2** きがをゼロに
- 3  **ゴール3** すべての人にけんこうとふくしを
- 4  **ゴール4** しつの高きょういく教育をみんなに
- 5  **ゴール5** ジェンダー平等をあげんしよう
- 6  **ゴール6** あんぜんみず安全な水とトイレをせかいじゅう世界中に
- 7  **ゴール7** エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8  **ゴール8** はたらきがいもけいざいせい長もちょう
- 9  **ゴール9** さん業とぎじゅつかく新のきばんをつくろう
- 10  **ゴール10** 人や国のふ平等をなくそう
- 11  **ゴール11** す住みつづけられるまちづくりを
- 12  **ゴール12** つくるせきにんつかうせきにん
- 13  **ゴール13** きこうへん動に具体てきな対さくを
- 14  **ゴール14** うみ海のゆたかさをも守ろう
- 15  **ゴール15** りくのゆたかさをも守ろう
- 16  **ゴール16** へいわこうせい平和と公正をすべての人に
- 17  **ゴール17** パートナークシップで目ひょうをたっせいしよう

みんなの未来のためにできること

文：北村 健二 小町 康夫 小山 明子 杉盛 啓明 高 真由美  
 永井 三岐子 樋爪 緑 山岸 昭彦 (五十音順)  
 絵：和田 実日子  
 協力：坂井 恵一  
 製作・編集：株式会社エスプリ

発行：能登SDGsラボ  
 〒927-1462 石川県珠洲市三崎町小泊 33-7  
 TEL: 0768-88-2021 FAX: 0768-88-2025  
 Email: info@noto-sdgs.jp  
 Website: <https://noto-sdgs.jp/>

地球と17のゴール / p.5-24

原作者：マルグレート・デ・ヘール (MARGREET DE HEER)  
 一日本語版—  
 企画：高 真由美 (能登SDGsラボ サブコーディネーター)  
 翻訳：小山 明子 (能登SDGsラボ 連携研究員)  
 協力：北村 健二 小町 康夫 杉盛 啓明 永井 三岐子  
 樋爪 緑 山岸 昭彦 (五十音順)  
 編集：株式会社エスプリ

ワークショップや勉強会等の教材目的で使用の場合は、能登SDGsラボまでご連絡  
 ください。みなさまからのフィードバックをお待ちしております。  
 冊子自体をコンテンツ・商品として販売することはお断りします。

